



報道各位

新潟市秘書課

今年新たに新潟市名誉市民となった方を顕彰するため、名誉市民章や表彰状を贈呈する「佐野藤三郎氏 新潟市名誉市民章贈呈式」を開催します。

本市では、令和6年3月26日に市議会の議決をもって、約70年ぶり4人目となる新潟市名誉市民に故佐野藤三郎氏を選定しました。

このたび、佐野氏に追贈する新潟市名誉市民章や表彰状を、佐野氏の御子息にお渡しする「佐野藤三郎氏 新潟市名誉市民章贈呈式」を挙行政いたします。

記

1. 受章者 佐野 藤三郎 氏 (受章者の功績等については別紙のとおり)
2. 開催日時 令和6年10月25日(金) 午後3時～3時40分
(取材を希望される方は、午後2時40分までに当日会場の受付までお越しください。)
3. 会場 白山会館2階 大平・明浄の間
(〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町1-1)
4. 実施内容 新潟市名誉市民章・表彰状の贈呈など

【新潟市名誉市民とは】

新潟市名誉市民条例には、「市民や市に関係の深い方で、学術、技芸その他一国文化の進展又は本市の発展に多大な貢献をされ、その功績が顕著で市民から深く尊敬されている方に対し、新潟市名誉市民の称号を贈ることができる」旨が規定されており、佐野藤三郎氏を含めてこれまで4名の方に、その称号が授与されています。

【問い合わせ】

新潟市秘書課

担当 寺尾・蝦名

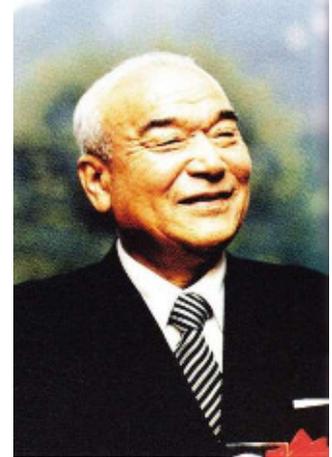
電話：025-226-2042 (直通)

E-mail：hisho@city.niigata.lg.jp

新潟市名誉市民 佐野 藤三郎氏について

1. 氏名等

佐野 藤三郎（さの とうさぶろう）氏
大正12年11月25日生
平成6年3月25日死去



2. 略歴

昭和30年12月 亀田郷土地改良区理事長
昭和44年4月 新潟市都市計画審議委員
昭和50年9月 財団法人亀田郷地域センター理事長
昭和50年12月 新潟市都市計画審議会会長
昭和54年5月 新潟県日中友好協会会長

等

3. 顕彰すべき功績の概要

(1) 農業分野における功績

多くの土地改良事業に取り組むことで、「芦沼」と呼ばれた湿田を日本有数の穀倉地帯に変え、本市の農業の発展に大きな功績を残した。新潟地震の際、震災からの復興に尽力し、農地や農業用施設の復旧等に取り組んだ。排水改良の取組を通じて、市民の安心安全の確保（浸水対策）の面でも、大きな功績があった。

(2) まちづくりの分野における功績

昭和の中頃から、都市化の急速な進行を背景に農地転用が急増していく中、都市の発展と農業の健全な調和に向けて、都市と農村が共に発展できる地域づくりに取り組んだ。この理念は、現在の都市と農業が調和する新潟市の形成・発展につながるなど、本市のまちづくりにも大きな影響を与えた。

(3) 国際交流の分野における功績

中国黒龍江省三江平原の農業開発に関する、中国政府からの協力要請に対して積極的に協力し、中国の大食料生産基地の実現に向けて奔走した。中国での取組を契機に、「新潟県日中友好協会」や「日本海圏経済研究会」を設立するなど、環日本海を軸とした経済交流の流れを作り、本市の国際交流の先駆者として大きな功績を残した。